

2 0 2 5 年度 一般選抜 学力検査 (選択科目)

## 世 界 史 探 究

解答番号 



 ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

1492 年、コロンブスは、現在のカリブ海の島の一つに上陸した。その後、<sup>(a)</sup>ヨーロッパ人は次々に南北アメリカ大陸への探検に乗り出したが、すでにそこには、のちに「インディオ」ないし「インディアン」とヨーロッパ人から呼ばれることになる先住民が居住していた。彼らは、<sup>(b)</sup>現在、ユーラシア大陸とアメリカ大陸を隔てている海峡が陸続きであった氷期に、ユーラシア大陸から移動してきた人々であったと推測されている。北アメリカでは高度な文明は発達しなかったと考えられているが、中南米では高度な文明が発達した。そこで、ここでは「新大陸」のうち、とくに中南米の先住民が築いた文明について見てみることにしよう。

中米のメキシコ湾岸には前 1200 年頃にはすでに高度な文明が存在していた。独特な巨石頭像やジャガー崇拝などで知られる **A** 文明である。この文明が周辺地域に大きな影響を与えた結果、その衰退後の前 1000 年頃には<sup>(c)</sup>マヤ文明が成立した。メキシコ高原では前 1 世紀頃、**B** 文明が成立し、商業・交易がさかんになった。その後、この地では、14 世紀から 16 世紀にかけてはアステカ王国を中心とするアステカ文明が栄えた。現在のメキシコシティがある地に置かれたアステカ王国の首都は、整備された道路網でメキシコ各地と結ばれ、多くの人々でにぎわった巨大都市であった。

南米では前 1000 年ごろ、アンデス山脈北部に **C** 文化が成立した。それ以降、さまざまな王国が現れたが、15 世紀なかばに成立した<sup>(d)</sup>インカ帝国はコロンビア南部からチリにいたる広大な領土を支配した。

このように、ユーラシア大陸やアフリカ大陸とは独立に発展した中南米の文明であったが、やがて大航海時代の訪れとともに上陸してきたヨーロッパ人によって征服され、<sup>(e)</sup>植民地体制のもとにおかれるようになる。やがて、19 世紀にはいと、<sup>(f)</sup>スペイン領植民地各地で独立運動が起こった。

問1 下線部(a)について、[1]フランス王フランソワ1世の命により、現在のカナダにあたる地域を探検したフランスの航海者は誰か。[2]ポルトガルの航海者で、インドへの航行中に西に流されてブラジルに漂着し、ポルトガルによるブラジル領有への道を開いた人物は誰か。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、1・2。

- [1] ① カボット父                                      ② バルボア                      ③ ラッフルズ  
④ カルティエ 1

- [2] ① バルトロメウ=ディアス    ② カブラル                      ③ アメリゴ=ヴェスプッチ  
④ エンリケ 2

問2 下線部(b)について、この海峡はロシアのピョートル1世の命を受け、アジアと北アメリカ大陸を探検したデンマーク出身の探検家の名がつけられている。この探検家は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、3。

- ① ベーリング                                      ② マゼラン                                      ③ ラクスマン  
④ スタンリー                                      ⑤ プガチョフ

問3 A に当てはまる語はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、4。

- ① オシリス                                      ② オルトク                                      ③ オケオ  
④ オルメカ

問4 下線部(c)について、[1]マヤ文明に関する記述として誤っているものはどれか。  
[2]メソアメリカ文明圏の先住民の主食用作物はどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、5・6。

- [1] ① 数の表記法として二十進法を用いた。  
② 精密な暦法を有していた。  
③ ピラミッド状の神殿を造営した。  
④ 鉄器が用いられた。 5

- [2] ① 小麦                                      ② 稲                                      ③ トウモロコシ  
④ アワ 6

問5 **B** に当てはまる語はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**7**。

- ① テノチティトラン                      ② ティルス                      ③ テオティワカン  
④ ティグリス                      ⑤ ティリンス

問6 **C** に当てはまる語はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- ① チャビン                      ② チャム                      ③ チャハル  
④ チャンパー                      ⑤ チャクリ

問7 下線部(d)について、[1]インカ帝国に関する記述として誤っているものはどれか。[2]インカ帝国を滅ぼしたのは誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**・**10**。

- [1] ① 文字は持たなかったが、キープと呼ばれる縄の色や結び方で数量を伝達する手段が用いられていた。  
② アンデス山脈中のマチュ=ピチュに大きく精巧な石造の神殿や貯蔵庫などが建てられた。  
③ 発達した道路網をもち、駅伝制が整備されて、飛脚が王の命令を各地に伝えた。  
④ ポトシ銀山を開発し、巨万の富を蓄えていた。  
⑤ 皇帝は太陽の子として崇拜され、絶大な宗教的権力をふるった。 **9**

- [2] ① ラス=カサス                      ② コルテス                      ③ トスカネリ  
④ ピサロ                      ⑤ イグナティウス=ロヨラ **10**

問8 下線部(e)について、スペインが、1503年王令で定めた中南米における植民地経営形態で、国王がスペイン人植民者に土地と先住民の支配を委託し、その自由な使用を認めた制度はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**。

- ① プロノシア制                      ② エンコミエンダ制                      ③ マンサブダール制  
④ アシエンダ制

問9 下線部(f)について、[1]独立運動の主力となったスペイン領中南米植民地生まれの白人の呼称はどれか。[2]19世紀に入ってからスペイン領植民地での独立運動の指導者に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、12・13。

- [1] ① メスティーツォ                      ② クリオールヨ                      ③ ペニンスラール  
④ ムラート 12

- [2] ① イダルゴは、サン＝ドマングで奴隷解放と独立のためのハイチ革命を指導し、憲法制定を行った。
- ② トゥサン＝ルヴェルチュールは南アメリカ大陸のスペイン植民地統治の中心地、ペルーの独立のための運動を指導した。
- ③ シモン＝ボリバルは、メキシコのスペインからの独立のための蜂起を指導したが失敗し、獄死した。
- ④ サン＝マルティンはチリの解放などに尽力したが、スペイン軍との戦いにおいて他の指導者の協力を得られず、すべての地位を退き、ヨーロッパに渡りフランスで死去した。 13

【2】次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

19 世紀のイタリアにとって、<sup>(a)</sup>ルネサンスの栄光は久しい昔のことだった。イタリアはヨーロッパ列強の争奪の対象にすぎなくなっていた。しかしルネサンスの時からそうだったかもしれない。ルネサンスの盛時、誰もが記憶している芸術家が活躍していた時代、すでに<sup>(b)</sup>イタリア戦争という形で、<sup>(c)</sup>分断状態にあったイタリアは強国に蹂躪されていたのだった。

19 世紀になりしばらくすると、<sup>(d)</sup>ウィーン体制のもたらした閉塞状況を打ち破ろうという動きの中でイタリアが一つの焦点になった。すでに 1810 年代にナポレオンの支配体制のもとにおかれたナポリで反ナポレオン派の人々によって結成されたと考えられる **A** は次第に自由主義的傾向を強め、1820 年には、ナポリの革命運動の中心となり、また各地の自由主義的動きにも影響を与えたが、こうした動きは主にオーストリアによって弾圧された。1830 年代に入ると、運動の主導権は<sup>(e)</sup>青年イタリアに移っていった。しかし、こうしたいわば下からのイタリア統一はオーストリアの激しい弾圧にもあって、成功しなかった。<sup>(f)</sup>イタリア統一は 1870 年に一応の区切りを迎えるが、「未回収のイタリア」問題が残った。

問 1 下線部(a)について、[1]フィレンツェで活躍し、「聖フランチェスコの生涯」を代表作とするルネサンス絵画の先駆者は誰か。[2]フィレンツェで活躍したルネサンス中期の画家、ボッティチェリの代表作はどれか。[3]16 世紀初め、老朽化のために新築工事がなされたサン＝ピエトロ大聖堂に関する記述として誤っているものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14** ～ **16**。

[1] ① ホルバイン                      ② デューラー                      ③ ジョット

④ ドナテルロ                      ⑤ ブリュゲル

**14**

[2] ① 「最後の晩餐」                      ② 「最後の審判」                      ③ 「アテネの学堂」

④ 「ヴィーナスの誕生」 ⑤ 「モナ＝リザ」

**15**

[3] ① 教皇ユリウス 2 世のもとで新築工事が始まった。

② 最初の設計者はブルネレスキであった。

③ ミケランジェロが関わった。

④ ラファエロが関わった。

⑤ カトリックの総本山である。

**16**

問2 下線部(b)について、[1]1494年に始まり、1559年の講和条約でようやく終結したイタリア戦争に関する記述として正しいものはどれか。[2]イタリア戦争に翻弄され、小国分裂状態に陥っているイタリアで、『君主論』によって政治学の刷新を目指した人物は誰か。[3]イタリア戦争の講和条約はどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、17～19。

- [1] ① フランス王シャルル7世がイタリアへ侵入したことで始まった。  
② イタリア戦争開始時、フランスと戦った神聖ローマ皇帝はハプスブルク家のカール4世だった。  
③ ヴァロワ朝のフランス国王フランソワ1世はイタリア戦争を続行した。  
④ イタリア戦争講和時の神聖ローマ皇帝はハプスブルク家のヨーゼフ2世だった。  
⑤ ブルボン朝のフランス国王アンリ4世は、講和を積極的に推進し、講和条約締結にこぎつけた。 17

- [2] ① マキアヴェリ                      ② ホップズ                      ③ ボダン  
④ グロティウス                      ⑤ モンテスキュー 18

- [3] ① ラシュタット条約    ② ウェストファリア条約    ③ ネルチンスク条約  
④ ユトレヒト条約    ⑤ カトー＝カンブレジ条約 19

問3 下線部(c)について、分断状態のイタリアである程度の領域を占めていたものの一つに教皇領がある。その最大版図は、教皇インノケンティウス3世の時だった。教皇権の絶頂期を実現したこのインノケンティウス3世に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、20。

- ① 叙任権闘争で神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世を破門した。  
② 神聖ローマ皇帝ハインリヒ5世と叙任権闘争を終結させるヴォルムス協約を結んだ。  
③ クレルモン宗教会議で聖地奪回の十字軍を提唱した。  
④ 異端のカタリ派（アルビジョワ派）を討伐する十字軍を提唱した。  
⑤ コンスタンツ公会議を招集し、神学者フスを異端として焚刑に処した。

問4 下線部(d)について、ウィーン体制は1814年9月から1815年6月にわたるウィーン会議とその結論としてのウィーン議定書で形成された正統主義と勢力均衡の考えにもとづく体制であり、自由主義とナショナリズムの抑圧をはかったものであったが、[1]正統主義を提唱したフランスの外交官は誰か。[2]ウィーン会議中に神聖同盟を成立させたロシア皇帝は誰か。[3]ウィーン議定書でオーストリア領とされたイタリアの二つの地域はどこどこか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**21**～**23**。

[1] ① メッテルニヒ ② シェイエス ③ ティエール

④ タレーラン ⑤ ラ＝ファイエット

**21**

[2] ① アレクサンドル1世 ② ニコライ1世 ③ イヴァン4世

④ ニコライ2世 ⑤ アレクサンドル2世

**22**

[3] ① ロンバルディアとシチリア

② シチリアとヴェネツィア

③ サヴォイアとシチリア

④ ヴェネツィアとサヴォイア

⑤ ロンバルディアとヴェネツィア

**23**

問5 **A** に当てはまるイタリアの秘密結社はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**24**。

① デカブリスト ② ナロードニキ ③ カルボナリ

④ スパルタクス団

問6 下線部(e)について、この組織を1831年、亡命先のマルセイユで組織し、1849年に樹立されたローマ共和国の3人の執政官の一人に選ばれた人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**25**。

① カヴール ② マッツィーニ ③ ガリバルディ

④ ムッソリーニ



問7 下線部(f)について、[1]1870年までのイタリア統一に関する記述として正しいものはどれか。[2]1848年革命期の作品がイタリア統一を象徴するものとみなされた、イタリアの代表的オペラ作家で、「リゴレット」「椿姫」「アイーダ」などの作品をつくった音楽家は誰か。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、26・27。

- [1] ① サルデーニャ王国はプロンビエール密約で、支援と引き換えに、フランスにトリエステを割譲することを約束した。
- ② イタリア王国の首都は当初ミラノに置かれた。
- ③ プロイセン＝オーストリア戦争でオーストリアが敗北したのを受けて、イタリア王国の成立が宣言された。
- ④ ドイツ＝フランス戦争でのフランス敗北に乗じて、イタリア王国はヴァチカンを除くローマ教皇領を併合した。 26

- [2] ① ヴァーグナー                      ② ヴェルディ                      ③ ショパン
- ④ シューベルト 27

【3】次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

19世紀後半、東アジアは激動の時を迎えていた。すでに1842年のアヘン戦争の敗北によって清は屈辱的な不平等条約を欧米各国と結ばざるを得なかったが、1856年のアロー号事件をきっかけとした第2次アヘン戦争によって、(a) 清は欧米各国に対してさらに譲歩を迫られることになった。他方では、1851年から始まっていた太平天国の乱においては、第2次アヘン戦争終結後に清支持に転じたイギリス・フランスの助力も得て、1864年によりやうく (b) 清は太平天国の乱を鎮圧することができた。この時 **A** が即位していたが、実権は西太后が掌握していた。

日本は、1853年、**B** 来航によって、(c) 従来の対外通交政策からの転換を迫られた。翌1854年再度 **B** は来航し、日米和親条約が結ばれた。さらに1858年には日米修好通商条約が結ばれ、続いてヨーロッパ四カ国とも同様の通商条約が結ばれた。いわゆる安政の五カ国条約である。しかし、こうした対外的危機と開国による社会の動揺を背景に、天皇を尊び、開国に反対する尊王攘夷運動が高まっていった。やがて、この動きは討幕の動きへと至り、1867年に幕府が政権を朝廷に返上する大政奉還がなされたが、王政復古の大号令が出され、翌1868年には明治新政府が成立した。いわゆる明治維新である。この明治維新によって成立した近代化を図った明治政府は、1889年には大日本帝国憲法を公布し、翌1890年に議会開設を成し遂げた。他方、こうした明治政府の手による近代化とは別に、(d) 民間の立場にとどまりながら、日本の近代化を模索し、人々の啓蒙に努めた人もいた。

朝鮮も1860年代に入ると、10年前の日本と同じ問題に直面するようになっていた。欧米諸国から開国要求を突きつけられるようになっていたのである。1863年高宗が即位したが、実権を握っていたのは摂政となった父の大院君であった。大院君は、鎖国政策を続けた。また、その頃、朝鮮王朝の圧政に苦しむ民衆のあいだで、急速に (e) 東学が広まっていった。1873年、大院君は失脚し、高宗の親政が始まったが、対外的な緊張はこの時期以降一層高まることになった。1876年に朝鮮は日本からの圧力を受け日朝修好条規を結び、これによって朝鮮の鎖国政策は終わりを告げた。

1870年代以降も清の弱体化は進み、対外的にも伝統的に有していた周辺地域への影響力を次々と失っていくことになった。ベトナムでは1884～1885年の清仏

戦争の結果、清はベトナムに対するフランスの宗主権を認めざるを得なかった。

(f) 朝鮮をめぐっては日本との緊張が高まり、その結果、1894年に始まった日清戦争で敗北した。

日清戦争敗北後の1898年、光緒帝は (g) 戊戌の変法と呼ばれる政治改革を進めようとしたが、これは西太后と結んだ保守派のクーデタによって潰えた。1900年には義和団戦争が起き、清の衰退には一層拍車がかかった。この後も (h) 光緒新政と呼ばれる改革の試みがなされたが、実を結ばず、 (i) 1911年に始まった辛亥革命には抗しえず、1912年、その終焉を迎えることになった。

問1 下線部(a)について、[1]第2次アヘン戦争は、1858年の天津条約、さらにその後の1860年の北京条約と2度にわたって講和条約が結ばれているが、1858年の天津条約に関する記述として誤っているものはどれか。[2]1860年、清とイギリス・フランス間の講和を斡旋したロシアの要求で、ロシアとの間にも北京条約が結ばれたが、この条約に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、28・29。

[1] ① 清は外国人の内地旅行の自由を認めた。

② 清はキリスト教布教の自由を認めた。

③ 清はイギリス・フランス両国への賠償金支払いを認めた。

④ 清は各国外交使節の北京常駐を認めた。

⑤ 清は各国に領事裁判権を認めた。

28

[2] ① 清はイリ地区をロシア領と認めた。

② 清はウスリー川以東（沿海州）をロシア領と認めた。

③ 清は黒竜江左岸をロシア領と認めた。

④ 清はロシアが遼東半島南部を租借することを認めた。

⑤ 清はロシアが膠州湾を租借することを認めた。

29

問2 下線部(b)について、郷勇の湘軍を組織し太平天国の乱の鎮圧に功のあった漢人官僚は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**。

- ① 左宗棠                                      ② 洪秀全                                      ③ 曾国藩
- ④ 林則徐

問3 **A** に当てはまる、1861年に即位した皇帝は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**31**。

- ① 康熙帝                                      ② 雍正帝                                      ③ 道光帝
- ④ 同治帝                                      ⑤ 咸豊帝

問4 **B** に当てはまる、アメリカ東インド艦隊司令官は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**32**。

- ① ペリー                                      ② ウォード                                      ③ ゴードン
- ④ ジョン=ヘイ                                      ⑤ モンロー

問5 下線部(c)について、江戸幕府を開いた徳川家康の通商政策に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**33**。

- ① キリ基督教への警戒心から欧米諸国との一切の通商関係を拒み、明との交易のみを認めた。
- ② 対外貿易には積極的で、明との勘合貿易を推進した。
- ③ 対外貿易には積極的で、朱印船貿易を推進した。
- ④ キリ基督教への警戒心から対外貿易には慎重で、長崎における明およびポルトガルとの交易だけを認めた。

問6 下線部(d)について、明治時代の代表的な啓蒙思想家で、『西洋事情』『学問のすゝめ』などで知られる人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**。

- ① 伊藤博文                      ② 岩倉具視                      ③ 大久保利通  
④ 福沢諭吉

問7 下線部(e)について、東学の創始者は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① 金玉均                      ② 安重根                      ③ 崔濟愚  
④ 朴正熙

問8 下線部(f)について、[1]日清戦争の直接のきっかけとなった1894年に起こった出来事に関する記述として正しいものはどれか。[2]日清戦争の結果日本が得た遼東半島の領有権に対し、その返還を勧告する三国干渉が起こった。この三国の組み合わせとして正しいものはどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**・**37**。

- [1] ① 日本の軍艦と朝鮮の軍との間での衝突した江華島事件が起こった。  
② 日本の支援を受け、閔妃一派の排除を目指す壬午軍乱が起こった。  
③ 清の支援を受け、大院君一派の排除を目指す甲申政変が起こった。  
④ 東学の幹部である全琫準を指導者とする甲午農民戦争が起こった。 **36**

- [2] ① ロシア・イギリス・アメリカ  
② ロシア・ドイツ・フランス  
③ ロシア・イギリス・ドイツ  
④ ロシア・フランス・イギリス **37**

問9 下線部(g)について、公羊学の立場から戊戌の変法を主導した人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① 康有為                      ② 顧憲成                      ③ 黄宗羲  
④ 錢大昕                      ⑤ 陳独秀

問10 下線部(h)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① 内閣が設けられ、内閣大学士が首席大臣となった。
- ② 科挙が廃止された。
- ③ 憲法大綱が発布された。
- ④ 国会開設が約束された。

問11 下線部(i)について、1912年1月臨時大總統に就任した孫文に代わり、清朝滅亡後の1912年3月に臨時大總統に就任し、第一次世界大戦中の1915年には帝政復活を宣言した政治家は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**40**。

- ① 宋教仁                                      ② 李鴻章                                      ③ 袁世凱
- ④ 蔣介石                                      ⑤ 周恩来

【4】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

(a) 第一次世界大戦後、欧州に代わりアメリカが経済・文化面で世界を牽引するようになった。しかし、実体経済に見合わない生産過剰と過剰な投機熱が原因となり、1929年にはウォール街での株価の大暴落に始まる景況の悪化は世界に波及した。これに対して、**A** 大統領による施策はさしたる成果をあげず、1932年の大統領選挙ではフランクリン＝ローズヴェルトに敗北した。フランクリン＝ローズヴェルトは世界恐慌からの脱却に向け、(b) ニューディールと呼ばれる革新的な政策を展開した。

1941年、日本がハワイの真珠湾を攻撃し、太平洋戦争が始まることで、アメリカは(c) 第二次世界大戦に巻き込まれることになった。戦後、国際秩序の再編を模索する中で、アメリカ率いる資本主義陣営とソ連率いる社会主義陣営との間で(d) 冷戦が引き起こされた。アメリカでは(e) 共産主義の拡大を阻止しようとする動きが活発になった。トルーマンの後継大統領であるアイゼンハワーの時代には、政府権限の制限を試みつつも、社会福祉政策についてはむしろ拡充がみられた。しかし、その恩恵を十分に受けられたのは白人だけであり、有色人種の側から白人との平等を求める(f) 公民権運動が起こった。ケネディ大統領は運動に対して理解を示したが任期半ばで暗殺され、後継のジョンソン大統領が公民権法を成立させた。

1970年代は経済的停滞と政治的混乱の時代となり、(g) ウォーターゲート事件はニクソン大統領を辞任に追い込んだ。フォード、カーター大統領の時代を経て、1981年に就任したレーガン大統領の下では、**B** 重視の経済政策が推進された。また、冷戦終結に向けたソ連との交渉が進み、1989年にはベルリンの壁が崩壊し、冷戦は終わりを迎えた。それとともに経済のグローバル化が一気に進展していった。(h) ブッシュ（父）、クリントン大統領が統治した1990年代のアメリカ政治は、対内的にはグローバル化の結果として露わになった経済格差への対応と、対外的には紛争が頻発するイスラーム世界への対応が焦点になった。

2001年に、イスラーム武装組織 **C** による同時多発テロ事件がアメリカで発生すると、ブッシュ（子）大統領は「テロとの戦い」を掲げ、アフガニスタンやイラクでの軍事作戦を拡大した。しかし、リーマン＝ショックによる景気悪化に対して有効な対処ができなかった。その後を継いだ、(i) オバマ大統領とトランプ大統領

の政策は対照的だった。現在、グローバル化の結果として国家間の経済格差が拡大している一方で、アメリカ国内でも経済格差や人種・宗教などによる社会の分断が深刻な問題となっている。

問1 下線部(a)について、第一次世界大戦後のアメリカ社会に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**41**。

- ① アメリカ合衆国における酒類の製造・販売・運送を禁じた禁酒法が1919年に廃止された。
- ② 民主党所属のウィルソンが大統領であった1920年に女性参政権を認める憲法修正がなされた。
- ③ 1920年代を通じて民主党出身の大統領が政権を握りつづけ、左翼や労働運動に対して寛容かつ融和的な政策を展開した。
- ④ 第一次世界大戦後の好況による労働力不足に対応するため、1924年に移民法が改正され、東欧・南欧からの「新移民」に対する制度が撤廃された。

問2 **A** に当てはまる、世界恐慌の拡大を防ぐために戦後賠償と戦債の一時的な支払停止を決断したアメリカ合衆国大統領は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

- ① モンロー                      ② タフト                      ③ クーリッジ
- ④ ハーディング                ⑤ フーヴァー



問3 下線部(b)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**43**。

- ① 市場原理を最大限活用することを目指し、企業の独占的行為と労働者の集团的団結行動をともに禁止することを定めた全国産業復興法が制定された。
- ② 農業調整法が制定され、作付け制限を容認するとともに、農産物価格の引き上げがはかられた。
- ③ 金の流出を防ぐために金本位制から離脱した。
- ④ 失業保険・老齢年金などを規定した社会保障法の制定は、アメリカにおける福祉国家の基礎を築いた。

問4 下線部(c)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**44**。

- ① フランクリン＝ローズヴェルト大統領は日本に対して原子爆弾の使用を命じた。
- ② 後に大統領になるアイゼンハワーは、ヨーロッパ連合軍総司令官として、アメリカ軍によるベルリン陥落作戦を指揮した。
- ③ 1941年に成立した連合国への軍事援助を目的とした武器貸与法はソ連にも適用されることになった。
- ④ フランス沖でのミッドウェー海戦に勝利し、アメリカ軍が北フランスへの上陸を果たせたことが、対ドイツ抗戦に向けた一つの分水嶺となった。

問5 下線部(d)について、冷戦初期のアメリカの行動に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**。

- ① 欧州諸国の戦後復興を目的としたマーシャル＝プラン（ヨーロッパ経済復興援助計画）を実施したが、ソ連は受け入れを拒否した。
- ② 東アジアで朝鮮戦争が勃発すると、アメリカは義勇軍を大量に派遣し、北朝鮮・ソ連の連合軍を苦しめた。
- ③ アメリカ、ソ連両国は、それぞれ水爆実験に成功すると、すぐに戦略兵器制限交渉（SALT）を開始した。
- ④ ハンガリーでナジ＝イムレが主導した社会主義革命が勃発すると、アメリカは軍事介入してそれを阻止しようとし、ソ連との核戦争の勃発が危惧される事態となった。

問6 下線部(e)について、アメリカ国内で「赤狩り」とも呼ばれた共産主義弾圧策を主導した人物は誰か。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- ① ラッセル                      ② デューイ                      ③ マッキンリー  
④ マッカーシー                ⑤ アトリー                      ⑥ マルコス

問7 下線部(f)について、アメリカ南部に残る黒人差別の撤廃を求める公民権運動に影響を受け、またそれと連動する形で生じた1960年代アメリカの社会運動に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**47**。

- ① 学生を中心としたベトナム反戦運動が高揚し、世界中に広まった。  
② 男性中心の価値観を批判し女性解放を訴えるシオニズム運動が高揚した。  
③ レイチェル＝カーソンが近代化に伴う生態系破壊の問題を提起し、エコロジー運動の大きな推進力となった。  
④ 1969年、ニューヨーク市で同性愛者の集まるバーへの取締りを機に暴動が起こり、翌年にはこの暴動を記念するパレードが各地で開かれ、現在のLGBTQの権利を求める運動の端緒となった。

問8 下線部(g)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**48**。

- ① ベトナムの海上でのアメリカと北ベトナムとの軍事的な衝突事件のことである。  
② 大統領選挙をめぐる共和党内で民主党陣営に仕掛けた不正な盗聴行為という政治スキャンダル事件である。  
③ アメリカの黒人解放運動の指導者であったキング牧師のミシシッピ川河口付近での暗殺事件である。  
④ アメリカ南部の都市で共和党系の州知事が黒人生徒を白人と同じ学校に通学させることを阻止したという人種差別事件である。

問9 **B** に当てはまる、レーガン大統領が経済政策で重視した事柄はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**49**。

- ① 市場                      ② 計画                      ③ 国家統制  
④ 労働組合

問 10 下線部(h)について、ブッシュ（父）大統領による対外政策に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、50。

- ① イラクのクウェート侵攻を受けて、米軍を中心とする多国籍軍を派遣した。
- ② 反米政権が誕生したカリブ海の小国グレナダに軍事侵攻し、親米政権を打ち立てた。
- ③ 米州機構を設立し、冷戦終結後の南北アメリカ諸国の結束を強く訴えた。
- ④ 冷戦の終結を受け、中距離核戦力（INF）全廃条約に署名した。

問 11 **C** に当てはまる、同時多発テロを引き起こしたイスラーム武装組織の名称は  
 どれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**51**。

- ① ハマース ② コミンフォルム ③ パレスチナ解放機構  
④ アル＝カーイダ ⑤ ムスリム同胞団 ⑥ ウラビー運動

問 12 下線部 (i) について、オバマ大統領とトランプ大統領の政策の違いに関する記述として正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。解答番号は、52。

- ① オバマ大統領はグローバリゼーションの行き過ぎに警鐘を鳴らし保護貿易政策を打ち出したが、トランプ大統領はCPTPP（TPP11 協定）の締結を目指すなど経済・産業のグローバリゼーションと自由貿易をさらに促進しようとした。
- ② オバマ大統領はロシアのプーチン大統領が世界の緊張を高めていると批判し、自国の核戦力の充実につとめたが、トランプ大統領は核廃絶を訴える演説を行うなど、非核化政策を推進し、ノーベル平和賞を受賞した。
- ③ オバマ大統領は積極的な財政支出による経済回復をはかったが、グローバリゼーションによる国内産業の海外移転などのため雇用回復は進まなかったのに対し、トランプ大統領はグローバリゼーションから距離を置き、国内産業の保護・育成、移民の受け入れ規制などに力を注ぐ姿勢を示した。
- ④ オバマ大統領は「小さな政府」をモットーとして社会保障への政府による関与を一貫して縮小したが、トランプ大統領は労働者が恩恵を受けられないそのような施策を愚策だと評価し、社会保障制度の再整備を行った。